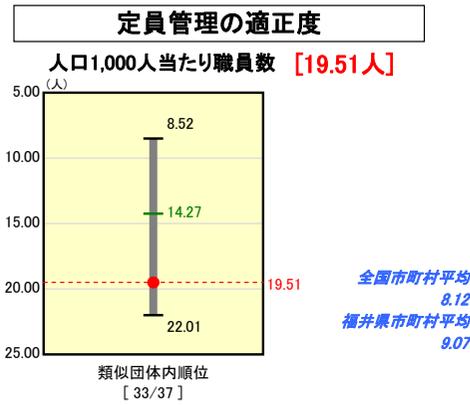
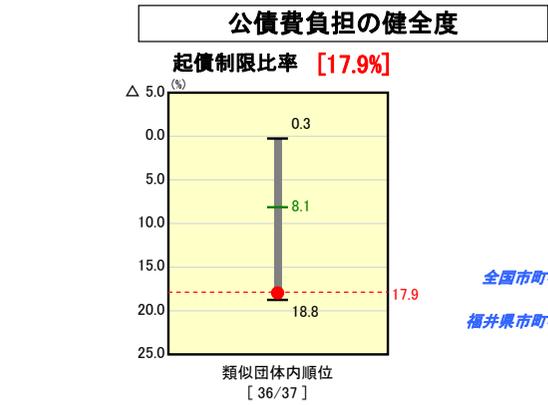
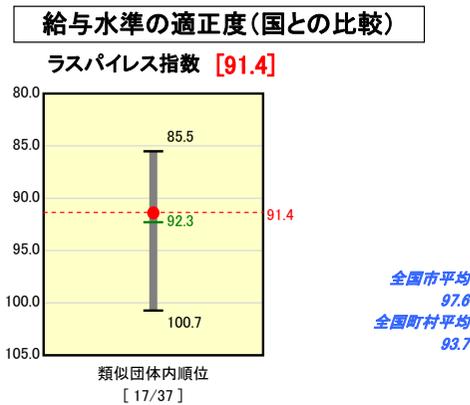
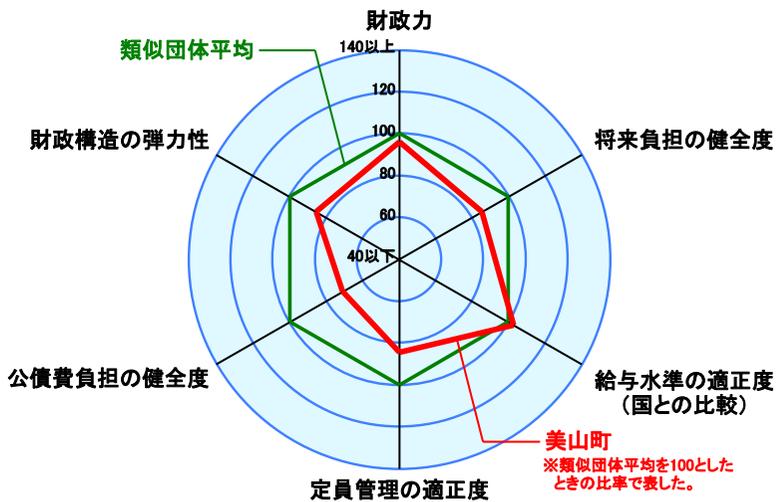
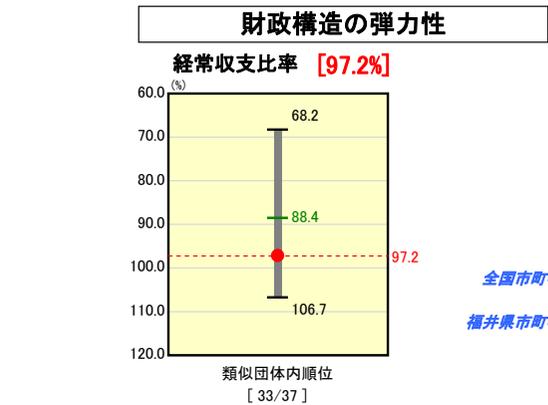
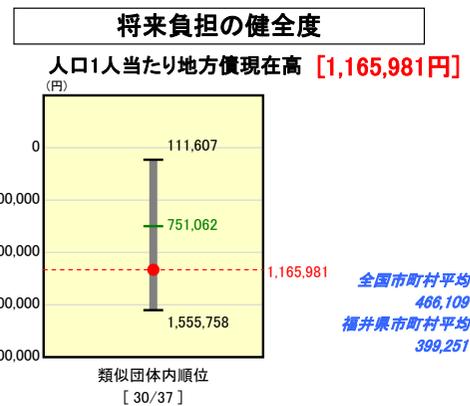
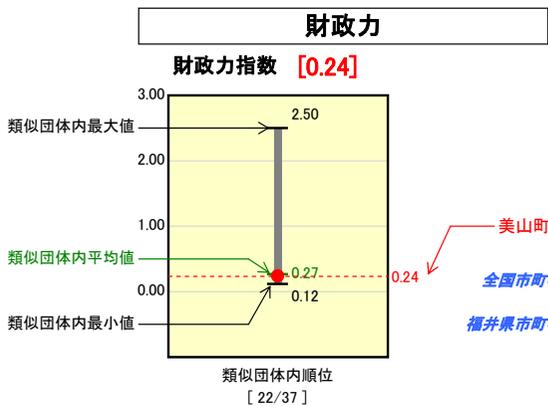


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福井県 美山町

| | |
|------|------------------------|
| 人口 | 5,178 人(H17.3.31現在) |
| 面積 | 137.73 km ² |
| 歳入総額 | 5,577,431 千円 |
| 歳出総額 | 5,284,676 千円 |
| 実質収支 | 132,718 千円 |



分析欄

※平成18年2月1日に、旧越前村、旧清水町とともに福井市に編入合併した。

●**財政力指数**
高い高齢化率(平成17年度住基人口5,178人に対して65岁以上人口1,653人)に加え、中心産業である農林業の低迷が続いており、その他の事業なども小規模なものがほとんどであるが、今後、新福井市としての歳入の削減・定員管理の適正化等の取り組みを通じて、財政基盤の強化を図る。

●**経常収支比率**
平成16年7月の福井豪雨の被害によりリース料等が大幅に増となったことや、国民健康保険、老人保健、介護保険特別会計への繰入金が増えたことにより経常経費充当一般財源の削減が思うように進まず、財政圧迫の要因となった。

●**起債制限比率**
公債費負担適正化計画の実施により起債償還額はピークを過ぎ減少に転じる。平成18年度以降は福井豪雨による影響を除けば起債償還額は大幅に減少することから交付税の削減等のあるもの旧美山町分の公債費負担は減少に転じる見込みである。今後は大型プロジェクトが予定されていないことや起債残高に占める交付税算入額が比較的高いことから、新福井市として、行政需用の的確な把握と重要政策課題の絞り込みにより効率の高い投資を行うことで、今後は改善していくものと予測している。

●**人口1人当たり地方債現在高**
現在は標準を大幅に上回っているが、集中的に実施した大型プロジェクトも終了しており、今後数年間で起債残高は大幅に減少する見込みである。

●**ラスパイレス指数**
現在は標準的な水準と思えるが、今後は財政の健全度や定員管理等とのバランスをとりながら、適正な給与水準の維持に努める。

●**人口1,000人当たり職員数**
地形的な制約から支所や学校等が多く、また観光施設や福祉施設への配置等で職員数は多くなっているが、現在までに小学校や保育所等の統合を実施し職員数の削減を図ってきた。今後は合併による事務の統合や観光施設の運営方法の検討等により、なおいっそうの定員削減に努める必要がある。